

平成 30 年度交通安全県民運動優秀活動団体表彰受賞団体が決定しました！

平成 30 年中の春・秋の交通安全県民運動期間中に、優れた交通安全活動を積極的に推進し、交通安全意識の高揚と地域の交通事故防止に顕著な成果をあげた 4 団体が交通安全県民運動優秀活動団体表彰を受賞されました！今回受賞された 4 団体は、今後も地域における交通安全活動推進のリーダー的存在としての活躍が期待されます。各団体の活動を紹介します。



郡山地域交通安全活動推進委員協議会

- ・ 適正な交通の方法及び交通の方法及び交通事故防止
- ・ 高齢者等の通行の安全を確保するための方法
- ・ 車両の駐車及び道路の使用法
- ・ 自転車の通行方法

等について住民の理解を深めるための運動を推進しており、毎年春及び秋の交通安全県民運動期間中には、高齢者等に対する交通安全活動や自転車利用者に対する安全教育活動、広報啓発活動を積極的に推進している。

王寺町交通防犯対策協議会

年間 13 回に及ぶ春・秋の交通安全教室の開催、運動期間中の青色パトロール車による交通安全巡回指導、自転車安全利用及び保険加入啓発活動と合わせて夜道で光るピカピカグッズの配布などを展開するなど、積極的に町民の交通安全意識の高揚に尽力している。

また、交通安全県民運動では、2018 年の干支である「戌（犬）」にちなみ、町マスコットである聖徳太子の愛犬「雪丸」を活用し、奈良県交通安全協会王寺町分会と連携して手作りの雪丸イラスト入り交通安全立て看板を製作・設置、王寺町交通安全母の会と連携して町立中学校の生徒及び県立王寺工業高等学校の生徒の製作による「とびだし坊や」ならぬ「とびだしワンワン」の企画・設置を展開した。

下市陸上クラブ

平成 22 年度から交通安全等の啓発活動のボランティアに取り組んでおり、「吉野警察署啓発ランナー」として、交通安全啓発はもとより、犯罪被害防止、災害被害防止、山岳遭難防止等、住民が命と身体を守るための啓発活動に積極的かつ熱心に取り組んでいる。

地元下市町の下市観光センターで交通安全県民運動期間中に開催している「吉野路交通安全フェスティバル」では、平成 29 年春・秋から平成 30 年春・秋と連続 4 回にわたって、参加者に対する交通事故防止の啓発活動を実施した。

奈良県立添上高等学校 自転車マナーアップ隊

平成 29 年 9 月 11 日に「自転車マナーアップモデル校」に指定されており、毎週金曜日に正門前において、自転車の安全利用及び交通事故防止の啓発を兼ねた挨拶運動に取り組んでいる。

また、交通安全県民運動期間中には、生徒がデザインしたポケットティッシュを作成し、学校周辺道路において、天理交通対策協議会及び奈良県交通安全協会天理支部との合同による交通安全啓発活動を実施している。